

22番 いわさき貴博 日本共産党

### 【教員の多忙化】

私は先の議会で教員の多忙化について質問し、労働時間の管理としてタイムカードの導入を提案いたしました。教育委員会としても試験的にではありますが導入し、予算化されていることについて大変嬉しく思います。

複数の先生方と懇談させていただきました。今回のタイムカード導入を含む「働き方改革推進計画」は、概して前向きに捉えていらっしゃる声が聴かれた一方、不十分さを指摘する声も上がっています。

その一つが教員増を真正面から議論していないことであります。わが党の代表質問で斉藤議員が指摘したように、教員の働き方改革の根本は教員の増員であることをまず指摘します。チーム作りも必要ですが、ぜひ市費での教員配置をご議論いただきますよう、要望いたします。

そしてもう一点、私が今回とりあげるのは、学力テストにおける弊害であります。

福井県の事例です。福井県は全国学力テストで10年連続トップクラスです。

これに対し福井県議会は先の12月議会で現状の検証を訴える意見書を賛成多数で可決しています。その中で「『学力日本一』を維持することが本県全域に無言のプレッシャーを与え、教員、生徒双方のストレスの要因となっていると考える」などとし、多忙化を解消し、余裕を持った現場にするため、教員の

声に耳を傾け、県独自の学力テストなどを学校の裁量に任せるなどの提言を行っています。

私は、この福井県議会の危惧していることは地域的な問題ではなく、日本全国にあてはまる問題だと思います。そこで質問いたします。働き方改革を進める観点に立ち、学力テストが教員の本来業務の足かせにならないよう、市独自で行っている中学1年生、小学校4年生対象の学力テストを廃止すべきと考えるが見解をお聞かせください。

#### 【公園の整備について】

公園のトイレについて質問します。今まで複数の議員が質問しており、順次整備改修への方針が示されておりますが、市民からはスピード感をもってやってほしいとの要望が出されております。

まず一点目、トイレの整備全般です。市民の声を紹介します。

「よく使用する公園のトイレは閉鎖的で暗く汚いです。トイレ掃除の委託に年間いくらかかけているのでしょうか。早くしてほしい」

「高齢者はトイレが近くなる。外出時コンビニもあるけれど買い物しないと利用しづらい。市内のあちこちにトイレを設置し、それを示すマップがあると安心だ」

そのような意見が寄せられています。

また、公園は災害時の活用も注目されていますが、そうでなくてもグラウンド

ゴルフ時の休憩時、和式では膝が痛むのでわざわざ家に帰って用を足して戻ってくる方がいるなど、洋式化が進まず相当の不便が市民にかかっています。そこで質問いたします。公園の整備の一環で、トイレのない公園、水洗化されていないトイレもあると聞いています。公園のトイレ整備についての方向性をお聞かせください。

(要望) 今回この問題を取り上げさせていただきましたのは、牧地区に住む方からのトイレ洋式化についての相談でした。要望に急ぎ対応していただいたことに対し、地域住民の方は喜んでおられまし、感謝申し上げます。今後も計画に基づきながらも、要望のあったトイレの環境整備につきましてはスピード感をもって取り組まれること、また手すり設置などの利便性向上につきまして今以上善処されることを要望いたします。

### 【交通対策】

電柱等が歩行者ならびに車両の通行に支障がでている問題について質問します。まずこの写真をごらんください。

#### ① 中央消防署前で歩道が狭く車道に出て歩く歩行者の写真

ここは中央消防署前、舞鶴町です。この地区はマンションの建設が続き、人口増加、特に子育て世代の家庭が増えている地域です。ベビーカーを使用される方もおり、通行スペースの確保は急がれるのではないのでしょうか？

もう一点の写真をご覧ください。

## ② 北下郡の電柱が真ん中にある電柱の写真

別の方からの相談ですが、この歩道は歩道と呼べるのか疑問が湧いてくるレベルです。

通行の支障となる電柱は撤去もしくは移設など必要な措置をし、歩行スペースの確保をすべきと考えますが見解をお聞かせください。

今回私は二地点の整備を要望しましたが、このような状況は市内に点在しているのではと思います。著しく通行の妨げになっている電柱等があった場合、移設等の協議を事業者とすすめていくよう要望いたします。

## 【こどもクーポン】

子育てクーポンについて質問いたします。以前私はクーポンの使用できる対象の拡大を要望いたしました。県との協議を重ねていくとのご答弁でしたが、現時点でのご議論の進捗状況をお聞かせください。

(再) 県と協議を重ね前進していることを喜ばしく思いますし、ご努力に感謝いたします。しかし依然要望の高さでいえばクーポンの紙オムツへの使用拡大が一番であります。クーポン利用率も0歳～1歳が低く、今のメニューでは実

質2歳をすぎないと利用が進んでいかない状況です。利用メニューの拡大、具体的には要望の高い紙オムツ、粉ミルク購入にクーポンが利用できないか、今後の県との議論の方向性をお聞かせください。

(再々) また、先ほどの利用率の話ですが、今のメニューでは0歳児1歳児ははっきりいって使い道が限られており、利用率の向上は望めません。思い切って年齢拡大、具体的には就学前まで拡大してはいかがでしょうか。見解をお聞かせください。

#### 【小児夜間休日当番医の開所について】

現在大分市の休日夜間の当番は医師会をはじめとする医療関係者のご努力により輪番制で市民の受診権を担保しています。私はある患者さんのご家族から相談を受けまして、曰く冬季の休日、インフルエンザの流行時は患者が当番医に殺到し、待ち時間が長い。

朝早くから待って、受診できたのが昼前、会計・処方まで含めると午後になる、熱がでて病院に行き半日以上家の外で過ごしたとのことでした。苦情の声が出されております。

そこで質問いたします。医療機関の事情もあり調整も困難な部分がおありかと思いますが、小児科につきましては、インフルエンザが流行する冬季は、夏季よりも当番医として開院する院所を増やすべく医師会に要望する必要がある

のではないのでしょうか。見解を求めます。

要望いただく方向ということで、受診体制が充実されること望みます。さて一点要望ですが、現在、医師会が取りまとめています休日夜間の当番医とは別に、独自で開院されている開業医の先生がいらっしゃいます。意外と市民の方はそういう院所があることを知らないと聞きます。そこで、休日・夜間の指定病院以外の開いている病院のアナウンスを強め、患者の分散化を促し、待ち時間短縮、当番医院の医療従事者の負担軽減を図っていただきたいと思います。市民の受診権を今以上拡大されることを期待いたしまして、次の質問にまいります。

### 【受動喫煙防止について】

受動喫煙防止について質問します。現在市は「大分市ポイ捨て等の防止に関する条例」にのっとり、指定された区域内で、所定の場所での喫煙を呼びかけています。しかしその喫煙場所は人通りの多い個所に設置され、受動喫煙防止の観点から問題があると考えます。こちらの写真をごらんください。

#### ① 大分駅北口地下道で入口の喫煙所の写真

喫煙者のすぐ横に、通行者がいることが分かります。この「ポイ捨て条例」は環境美化の観点で喫煙場所を指定しているものと理解しています。しかし

時代の流れでいえばその場所は副流煙の被害も考慮されなければいけないのではないのでしょうか？

## ② 竹町広場前の喫煙所の写真

こちらの指定喫煙所も横断歩道のすぐ横に喫煙所があります。

先程紹介した条例は平成 18 年から施行され、すでに 10 年以上経過しております。多少の喫煙所の場所変更はあったと伺っていますが、もっと副流煙の被害を考慮した喫煙場所の設置を考慮する、時代の変化に即した条例運用が必要と考えます。

私は健康づくり条例制定に向けた視察で宇部市に行ってまいりました。その中で宇部市では市民の受動喫煙を防ぎ健康を守るため、屋外の喫煙所を非喫煙者への影響を考慮して市の施設の入り口から 10メートル離す「10メートルルール」を徹底しているとのことでした。同様に愛知県でも7メートルルールなるものが設定されています。

そこで質問いたします。時代の変化に鑑み、現行喫煙場所を副流煙の被害にあわないよう移動を検討されてはいかがかと思われませんが見解を求めます。

~~(再) さらに、スペースに余裕があれば副流煙がでないよう、エリア内に小屋を設置し、その中に空気清浄機などを設置し分煙化を進めてはいかがかと思いましたが見解をお聞かせください。~~

## 【野津原】

野津原の地域振興に関し、大分川ダムの活用について質問します。旧野津原町時代より進められてきた大分川ダムが完成間近になっています。これまで地域住民の皆さん、行政ともに議論を重ね、今後、交流施設や多目的広場を地域の宝とするためにご努力されていると聞いております。

その流れから考えますと、その施設の運営管理は地元の方が主導的、積極的に行えるべきであると考えます。しかし、行政主導で地域住民の声が反映されていないとおっしゃる住民の方もいらっしゃいます。

そこで質問いたします。住民の声をいかにして反映させるのか、行政の方針をお聞かせください。

## 【ラグビーワールドカップについて】

ラグビーワールドカップのボランティアについて質問いたします。昨年大学生との意見交換会におきまして、日本文理大学のラグビー部の学生より、ぜひ試合当日スタジアム内のボランティア活動を行いたい。選手に近い距離でのボランティア活動に参加したいとの要望が出されました。

そこで質問いたします。ボールボーイなどのスタジアム内ボランティア活動を市内学生が優先して行えるよう支援することができないかお聞かせください。



管轄外ということではかたない部分があると思います。それではもしキャンプ誘致に市が成功した場合には、選手との交流ができるのか、また市としてそういった交流を促すことができるのかお聞かせください。